

サポセンだより

2015年 **4**月**20**日 発行:島根民医連 医系学生サポートセンター

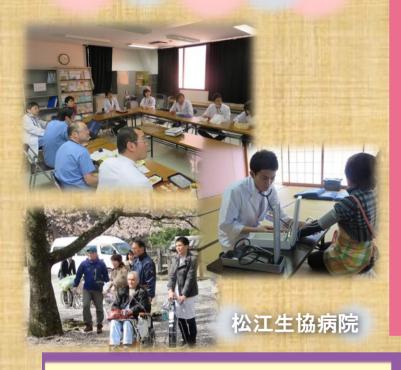
〒693-0024 出雲市塩冶神前1-6-2

Tel:0853-21-3360 Email:bunsitu@bronze.ocn.ne.jp



(地域医療実習

4/6~ 松江生協病院 2名 出雲市民病院 1名



4月6日から、松江生協病院・出雲市民病院で島根大学・地域医療実習の受け入れが始まりました。松江生協病院で2名、出雲市民病院で1名の学生をこの2週間で受け入れています。

松江生協病院では、学生のニーズに沿って、 往診同行や救外見学、救急ランチョンカンファ などを実施し、学生から「自分がしたかった流 れでカンファもしてもらえるので、とても勉強 になる」と好評です。学生もとても熱心で、見 ているこちらもいきいきと実習してくれている のがとてもよく分かります。先週は班会の講師 もしてもらい、組合員さんの血圧測定の場面で は組合員さんが学生に色々と相談をしておられ、 まるで小さな診療所がそこにできているかのよ うでした。

手技もできるかぎりしてもらえるよう心がけ、 実践メインの実習になっています。研修医の先 生方にも協力してもらい、グラム染色の実践と 講義をしていただき学生から大変好評でした。

出雲市民病院では、2週間の受け入れがおわりました。今回の学生は市民病院家庭医療コースで病棟、外来、エコー検査見学等を実施しました。学生は家庭医療コースには欠かせない高橋医師の家庭医療レクチャーと藤原和成医師のBPSレクチャーを受講。BPSとは、患者の病だけ診るのではなく感情にも配慮しようという考え方。疾病と病いの体験両方からアプローチするというモデルです。学生は「患者さんへの関わり方に関する考え方をよく理解できた」と振り返りの中でのべてくれ、家庭医に求められているものなどをきちんと学べたようです。

10月末まで続く、クリクラの受け入れ。合計 22名の学生を受け入れる予定です。今後も学生 の要望に応え、実りある実習にしていきたいと 思います。

